

Title	藍澤氏三餘堂旧蔵書目録：附柏崎市立図書館蔵和漢古書目録
Sub Title	Catalogs of the former Sanyodo library of the Aizawa family and of the old Japanese and Chinese books in the Kashiwazaki municipal library
Author	大沼, 晴暉(Onuma, Haruki)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1998
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.33 (1998. ) ,p.321- 392
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料紹介
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000033-0321">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000033-0321</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 藍澤氏三餘堂旧蔵書目録

附 柏崎市立図書館蔵和漢古書目録

大沼晴暉

## 凡例

存され、三餘堂関係資料として一括指定されているが、今回は著録しなかった。

一、本書は、平成九年三月新潟県有形文化財歴第一号の指定を受けた、新潟県立図書館と柏崎市立図書館とに分蔵される藍澤氏三餘堂旧蔵書の目録に、一格を低して柏崎市立図書館蔵和漢古書を著録附載したものである。

一、新潟県立図書館蔵三餘堂関係資料二〇四冊は、昭和四九年

雲岫の孫誠治氏によって寄贈され、昭和五二年に整理が為されている。柏崎市立図書館蔵一六七二冊は、早く明治三八年雲岫の子誠一氏によって市立図書館の前身私立柏崎図書館に寄贈された。県には南城山人三餘集の版本五四枚他四枚が保

一、分類は既に図書館によって為され、函架番号が附されているのでそれを踏襲し、変更は同一書や目録上セットとなるべきもの等ごく一部にとどめた。なお天游館伊東藍田旧蔵書入汲古閣十三経注疏は、本来叢書として著録すべきであるがそのままとした。

一、巻末の〇印以後に著録した十三点は、もと郷土資料・旧分類・一般古書中に排架されてあったが、県の文化財指定により三餘堂関係資料として別置された。従って現在は全て大正五年制定「明治記念新潟県立図書館分類綱目表」の位置に戻

して保存されているので、請求時には注意されたい。

一、書名に又とあるのは同版本を示し、誤解を生じる虞のない場合、中段の記載は省略して前と異なる箇所のみを記した。

一、書名は原則として本文巻頭によったが、国書においては序題・目録題が内題に準じる場合がある。また図絵類や明治以後の鉛印本・影印本には内題のないものも多い。それらは所謂タイトル頁や表紙から書名をとったものがある。その書名の記されている部分や何処の書名であるかを（ ）内に注記した場合もある。

一、中段には異名 テキスト 巻数 著編者 刊写年 刊写者 注記等を記した。校訂者・検閲者は省略した場合も多い。

一、下段には図書の大きさ 冊数を記した。

一、「〔 〕」は著録者の補記であることを示す。

一、本書は電算写植による印刷とした。字体は原則として現本通りであるが、製版上の制約から、新旧体の類似字・別体字等現本通りにできなかったものがある。

一、本文庫の撮影したマイクロフィルムの存するものは函架番号の下にMを附した。

一、本目録は高橋智氏との共同調査によるものである。

一、目録著録に際し御高配を賜った新潟県立図書館、関矢隆氏を始めとする柏崎市立図書館の方々にあつく御礼申し上げる。

なお平成十年春柏崎市立図書館に於て、文化財指定記念藍澤南城展が開かれ、解説目録が編まれており、指定書も添えられているので、指定の経緯や蔵書印等の詳細はこれに依らるたい。

藍澤氏三餘堂旧蔵書目録

新潟県立図書館現蔵分

1 M 周易索隱

(初稿本) 藍〔澤〕南城(祇)  
自筆 天保一〇年清秋自序

(仮) 大 五 綴

序二「艸ヲ文政ニ建テ。功ヲ天保ニ竣フ。其間殆卜二十年。」

2 M 同

(浄書本) 六卷 同  
写(朴齋力)

大 六

3 M 古文尚書解

(初稿本) 藍澤南城(祇)  
自筆

(仮) 大 一四 綴

4 M 同

(浄書本) 同  
写(朴齋力) 第三册線装

(仮) 大 一四 綴

5 M 三百篇原意

(題簽)(初稿本) 藍澤南城(祇)  
自筆 天保一一年夏月自序

大 九

6 M 同 (浄書本) 九卷 (卷三・四闕) 同 大七

7 M 礼記講録 八卷 藍澤南城 (祇) 自筆稿 (仮) 大八

8 M 春秋左氏傳私説 二卷 藍澤南城 (祇) 自筆稿 稿次ノ異ルモノ混ズルカ (仮) 大二

9 M 春秋左氏傳杜註講義 第二册闕 藍澤南城 (祇) 自筆稿 (第四一公文宣公浄書本ニテ筆者異ナルカ) (仮) 大六

10 M 三餘経義考 論語 藍澤 (南城) (祇) 自筆稿 論語私説ノ抄録 (仮) 大一

11 M 論語私説 六卷 藍澤 (南城) 自筆稿 大六

12 M 孟子古注考 (初稿本) 七卷 (卷二・四闕) 藍澤 (南城) (祇) 自筆 (仮) 大五

13 M

同

(浄書本) 七卷存卷三・五―七 同

写(朴齋カ)

第二册表紙見返「明治九年三月十五年二ヶ月／藍貞莢七／孟子講義ヲ受ク」

14 M

孝經考

藍澤〔南城〕(祇)

自筆 甲册浄書本乙册草稿本

(仮) 大 二 綴

15 M

經傳愚得

二卷 藍〔澤南城〕

自筆稿

(仮) 大 二 綴

16 M

三餘劄記

二卷 藍澤〔南城〕(祇)

自筆稿

(仮) 大 二 綴

17 M

讀國語

二卷 藍澤南城(祇)

自筆稿 文政一〇年六月自序

(仮) 大 二 綴

18 M

荀子略解

(荀子定義) 存卷甲勸學篇附性論・孟荀非匹辨・孟荀非說士辨

藍澤〔南城〕(祇)

自筆稿 性論浄書本カ

(仮) 大 一 綴

19 M 讀文選

九卷 藍澤南城(祇)  
自筆稿

大八  
(假綴)

20 M 中晚唐詩抄解

〔藍澤〕南城(祇)  
自筆稿 弘化五年春自序

大二

21 M 唐宋絕句抄

(外題)〔藍澤〕南條(祇)抄錄  
自筆 天保一四年冬自序

大一  
(假綴)

22 M 南城山人三餘集

天保二—安政七年 一七卷 藍澤南城(祇)撰 諸家評  
自筆 自他筆書入アリ

大一六

23 M 南城山人三餘雜著

二卷 〔藍澤〕南城撰 諸家評  
自筆稿力

大一  
(假綴)

24 M 三餘雜記

(襍錄)〔浄書本〕〔藍澤〕南城撰 諸家評  
写(朴齋力)

半一  
(假綴)

25 M 補漏

一二卷(卷一・二闕) 藍澤南城(祇)抄錄  
自筆

大一〇

26 南城先生筆習字手本

〔藍澤〕南城筆  
自筆

大 一

27 M 堅貝夜話

〔外題〕〔藍澤〕梁水  
自筆稿 表紙二寛政四年十一月ノ表記アルモ、寛政八年八月ノ話柄  
モ録ス

半 一  
〔仮 綴〕

28 M 朝陽館詩草

〔藍〕澤〔北溟〕〔仲明〕  
自筆稿 堅貝僑居作ノ通計百五十二首、寛政三―六年ノ詩草

大 一  
〔仮 綴〕

29 診書帖

〔外題〕〔藍澤〕朴齋書  
自筆

大 一  
〔仮 綴〕

30 明治十一年詩艸

〔外題〕〔藍澤〕雲岫  
自筆稿

特小 一

31 雲岫詩草

〔外題〕〔藍澤〕雲岫  
自筆稿

大 一  
〔仮 綴〕

32 雲岫詩艸

〔外題〕〔藍澤〕雲岫  
明治一四年写〔自筆〕表紙二「已浄書」ト

大 一



33 辛卯詩文草

(外題)〔藍澤雲岫〕  
明治二五年写(自筆)

(仮) 半  
綴 一

34 國四書 讀論孟 詩書擬字摘拔備忘

(外題)附周易 藍澤順編録  
自筆 表紙二「十七年五月一日書終」ト

小 一

35 三餘堂弟子籍

(外題)文政三—安政七 藍澤南城  
自筆(弘化四ヨリ朴齋筆力)

(仮) 半横  
綴 一

36 同

(外題)安政七—明治五 〔藍澤〕朴齋  
自筆 末二「以上百二十六名」ノ貼紙アリ

(仮) 半横  
綴 一

37 明治念七年 塾生名簿

(外題)至明治二九 藍澤雲岫力  
自筆

(仮) 大  
綴 一

38 三餘堂同窓會名簿

(外題)明治三三年五月 藍澤雲岫力  
自筆

(仮) 半  
綴 一

39 紀松平外記事並賛他文稿

渡〔邊桃園〕(仲徳)  
自筆

(仮) 大  
綴 一

40 古語拔萃序

(外題) 三篇 關聿修

明治一三年二月写 (自筆)

(仮) 大 一  
綴)

41 桑酒主治〔並關矢家家譜〕

關矢忠題

自筆

(仮) 半 一  
綴)

42 M 大学〔集說〕

〔藍澤朴齋〕(美中)

自筆

(仮) 半 一  
綴)

43 M 〔鬼神集說〕

〔藍澤朴齋〕

自筆

(仮) 半 一  
綴)

44 M 歷代国號歌〔注〕

〔藍澤朴齋〕

自筆

(仮) 半 一  
綴)

45 〔多々神社由來〕

四種 多々大宮司 (五十嵐筑前守) 編

写 (朴齋力)

(仮) 半 一  
綴)

46 雅書要領

(外題) 木庵扣

写 俳諧

(仮) 半 一  
綴)

47 [詩稿]

写

(仮) 半 一  
綴

48 消息句

(外題) 藍澤南城筆力  
自筆 季節ヲ追ウ消息文例

大横 一

49 [消息文]

藍澤南城筆力  
自筆

(仮) 大 一  
綴

50 [同]

同  
自筆 五通ノ文例

(仮) 大 一  
綴

51 用文章

(外題) 同  
自筆 六通 第六49ニ同ジ、但シ前半七丁ノミ

(仮) 大 一  
綴

52 [手習手本帖]

天保五年八月写 五種ノ消息文ト楷行草ノ稽古手本

大 一

53 寛保 柳宮秘鑑

一〇卷 [菊池彌門]  
写 (南城) 等寄合書 彩色図入

(仮) 大 五  
綴

徳川家御先祖戦功私録

四六卷〔太田錦城〕〔多稼軒〕  
写〔南城〕

大 二三  
〔末六册仮綴〕

七星雲の月

〔田沼意次記〕三卷  
写〔南城〕

大 三

報讐録

五卷附一卷  
写 明和三年七月序

半 八

修刪阿弥陀經

太宰春臺〔純〕校  
寛政七年写〔藍〕澤〔北溟〕仲敬

〔仮〕半 一  
綴

中庸考

存卷上 太田〔錦城〕〔元貞〕  
写

〔仮〕中 一  
綴

標題徐狀元補注蒙求

〔三卷〕存卷上 唐李瀚撰 宋徐子光注 服〔部南郭〕〔元喬〕校  
元文四年五月序刊

大 一

柏崎市立図書館現蔵分

低一格同館和漢古書目錄

020  
1

新撰會玉篇大全

三卷附檢字・辨似 近藤南州(元粹)  
明治三〇年二月刊(大阪 嵩山堂青木恒三郎) 銅版

小 三

[020  
2]

新選 東京字林玉篇

倉田鋳太郎  
明治一八年六月刊(東京 伊東留吉) 銅版

特小 一

020  
3

倭玉篇

三卷  
〔江戸初期〕刊 補写アリ

大 三

020  
4

康熙字典

一二集附總目・檢字・辨似・備考・補遺・等韻・字典琢屑・字典初  
學索引 清凌紹雯等奉勅編(琢) 都賀庭鐘・都賀枝春(初) 同枝春  
安永九年九月刊(大坂 淺野彌兵衛等三都一一肆) 覆清康熙五五年  
閏三月序刊本

大 四一

020  
41

同

一二集附總目・檢字・辨似・等韻・補遺・備考 清凌紹雯等奉勅編  
文久三年一月刊(江戸 須原屋伊八等三肆) 御製序朱刷

中 四〇

020 5 爾雅註疏

(汲古閣十三經注疏本) 一一卷(末闕) 晉郭璞注 宋邢昺疏  
〔明崇禎〕刊(汲古閣) 天游館伊東藍田旧藏 墨書入僅少

唐大 四

020 6 箋注倭名類聚抄

一〇卷 狩谷掖齋(望之)  
明治一六年四月刊(印刷局藏版) 鉛印

半 一〇

020 7 和漢三才圖會

一〇五卷(卷五・一一・六八・六九闕) 首尾各一卷 寺島良安  
正惠五年秋跋刊〔修〕(〔大坂〕大野木市兵衛等五肆)

大 七七

020 8 明治補刻 永代大雜書萬曆大成

(題簽)(天保/新選)〔角書〕/永代大雜書萬曆大成(題簽)  
人編  
明治一三年一二月刊 同三四年修(三刻) 大阪 文海堂松村九兵衛・  
田中太右衛門) 絵入

大 一

020 9 雜字類編

七卷 柴〔野栗山〕(彦輔) 撰 柴〔野〕貞毅編 辻言恭校  
〔天明六年〕刊〔修〕〔後印〕(大坂 近江屋平助)

半 二

020 10 新編羣書類要事林廣記

元親編  
甲集一二卷乙集四卷丙集五卷丁一壬集各一〇卷癸集二三卷 宋陳  
元祿一二年三月刊〔後印〕(京 山岡市兵衛・中野五郎左衛門) 帶函  
本 覆元泰定二年一二月修印本

大 一〇

020 11 新編廣集字書大全

附四聲附韻字總目・目次・檢字

明治一〇年五月刊（金澤 春田德太郎等五肆）覆明治六年一月刊本

大ニツ切一

040 1 鹽尻

一〇〇卷附索引 天野信景撰 室松岩雄・井上頼圀校

明治四〇年六月・一二月刊（東京 帝國書院）翻内閣文庫藏写本

菊 二

040 2 M 吉齋漫録

（明萬曆二八年一〇月序刊本）二卷 明吳廷翰撰 吳國貞（一作寶）編  
写（〔南城〕）

大 二

040 3 愛日齋隨筆

（外題）他雜抄  
写

半 二

040 4 盈進齋隨筆

六卷（〔中村〕蘭林（藤原明遠）  
寛延三年一月序刊（後印）（大阪 松庇閣奥田彌助）

大 四

040 5 碩鼠漫筆

一五卷 黒川春村編 黒川眞道校  
明治三八年七月刊（東京 吉川弘文館）

菊 一

040 6 烹雜にまぜの記

前集二卷 瀧澤馬琴（解）  
文化八年一二月刊（江戸 柏榮堂柏屋半藏）彩色絵入

大 四

040  
7  
芸窓襍載

横井時冬  
明治三七年三月刊（東京 明治書院）

菊 一

040  
8  
陽春廬雜考

八卷 小中村清矩  
明治三〇年一二月刊 同三二年四月印（再版 東京 吉川半七）鉛印

半 八

040  
9  
駿臺雜話

二卷 室鳩巢  
明治二七年八月刊（東京 尙古堂・尙榮堂）

菊 一

040  
10  
良齊間話

二卷續二卷 安積良齋（信）  
（正）二五三四年五月写 明治四〇年八月刊本ノ写シカ

半 一

040  
11  
M  
秉燭譚

五卷 伊藤東涯（長胤）  
写（南城）

半 二  
（包背裝）

040  
12  
山海經

一八卷（卷五闕） 晉郭璞注 明蔣應鑄畫  
刊 覆明刊本

大 六

040  
13  
三餘偶筆

一六卷 清左暄  
〔江戸後期〕刊 覆清嘉慶一六年桂林書屋藏板本

中 八



040 14 輟畊録

三〇卷 明陶宗儀  
承應一年一二月印 覆明刊本 跋補抄 書入本  
大 六

040 15 酉陽雜俎

(津逮秘書本)二〇卷續集一〇卷 唐段成式撰 明毛晉訂  
刊 元祿一〇年六月印〔後印〕(京 出雲寺和泉掾) 覆刻  
大 六

040 16 五雜俎

一六卷 明謝肇淛  
寛文一年一二月刊 寛政七年五月等〔通修〕文政六年一月印(大阪  
半 八

040 17 M 咳餘叢考

四三卷存首四卷 清趙翼  
写  
半 二

040 19 三省録

三卷存上中 志賀理齋(忍)撰 原德齋(義)補  
天保一四年一月刊(潤身堂藏板)  
大 二

040 20 18 近聞寓筆

四卷近聞雜録一卷 吉田篁墩(漢宦)  
文政九年四月跋刊(修)(江戸 和泉屋金右衛門・和泉屋庄次郎) 函入  
大 二

040 21 M 盍簪録

四卷 伊藤東涯(長胤)  
写 戊寅七月朱点  
半 四

040 22 陳眉公重訂野客叢書

一二卷並附錄 宋王楙撰 明張炳閣  
〔承應二年〕刊 覆明萬曆三十二年三月序刊本 朱墨書入本

大 三

040 23 M 夢溪筆談

二六卷 宋沈括撰 明毛晉訂  
写

半 四

040 24 花街漫錄

(序・題簽) 二卷 西村花明園撰 鈴木其一画  
文政八年三月序跋刊

大 一  
(大和綴)

040 25 甲子夜話

一〇〇卷 (卷一・二・二六―二九闕) 目錄一卷 松浦靜山撰 (卷六  
以下) 大槻如電 (修) 校

半 四四

明治二五年三月・卷六以下同三二年六月―三三年六月刊 (東京 博  
聞社) (卷六以下 東京 松浦詮 (東京 吉川半七) 鉛印

040 26 風俗通義

(風俗通) 一〇卷 漢應劭撰 明鐘惺評

大 四

〔江戸前期〕刊 萬治三年五月印 覆明天啓六年二月序刊本 序目ヲ  
一冊トス

040 26 又

大 二

図書館目前ト合七六冊ト著録サル

110  
1 稻荷神社考

二卷 前田(菅原)夏蔭  
天保七年三月序刊

大 二

110  
2 參考熱田大神縁起

並附録・補記各一卷 伊藤信民撰 秦(滄浪)(鼎)校  
文化八年夏序刊

大 一

110  
3 日本魂原解

山本比呂伎  
明治三二年五月刊(小千谷 著者)鉛印

半 一

110  
4 カミヨノマサコト  
神代正語

三卷 本居宣長  
寛政一年五月序刊(名古屋 東壁堂永樂屋東四郎)

大 三

110  
5 ナホビノミタマ  
〔直毘靈〕

(古事記傳卷一第七二一九八丁)(本居)(平阿曾美)宣長  
〔江戸後期〕刊(修)(名古屋)東壁堂(古事記傳ノ抽印単行本力)

大 一

110  
6 靈能眞柱

二卷存上 平田篤胤  
文化九年一二月序刊 薄墨函入

大 一

110  
7 天地人三才祝詞

(天地人祝詞祭文)靈前祭文各一卷 岡熊臣撰 石河正養校  
明治一三年一二月刊(東京 多頭之屋石河年養藏版(東京 吉岡十  
次郎))

大 二

110 8 大祓太詔刀考

(天津祝詞考) 平田篤胤撰 柴田義信等校  
〔天保九年八月(跋)〕刊 弘化三年七月序印(伊吹酒屋塾藏版)

大 一

110 9 祝詞考ノリトゴトノカムガヘ

三卷 加茂真淵  
寛政一二年一二月刊〔後印〕(大阪 河内屋喜兵衛(五十槻園藏版))

大 三

110 94 又

大 三

110 10 大祓執中抄

二卷 近藤(藤原) 芳樹撰 橘顯業・橘久要校  
安政六年六月序刊 元治一年春印(大坂 秋田屋太右衛門等四都九肆) 凶入 卷上開題・卷下釋義

大 二

110 11 上等葬祭圖式

常世長胤  
明治七年春序刊

大 一

110 12 葬祭畧式

近衛忠房・千家尊福  
〔明治四年〕刊 凶入

半 一

110 13 本教大基

柴田花守  
明治六年二月序刊(信濃困小縣郡 實行會社)

大 一

110 14 大道本義

三卷 浦田長民  
明治一〇年一月刊(神宮教院藏版(東京 博聞社))

半 三

110 15 くずばな

二卷並附録 本居宣長  
享和三年一月刊(後印)(名古屋 東壁堂永樂屋東四郎(市岡孟彦藏板))

大 二

110 16 未賀能比連(ママ)

(市川鶴鳴)  
(江戸後期)刊(後印)(名古屋 東壁堂永樂屋東四郎)

大 一

120 1 護法資治論

五卷並附録 不染居士(森儼塾)編  
明和三年五月刊(京 麗澤堂)

大 五

120 2 景德傳燈錄

三〇卷附音釋 宋釋道原撰 田原道隆點  
寛永一七年一月刊(京 田原仁左衛門) 覆明萬曆三四年八月徑山寂照庵刊本

大 二〇

120 3 佛果園悟禪師碧巖録

一〇卷 宋釋(克勤)  
(江戸初期)刊 正保三年八月印(京) 横井久左衛門) 覆室町濃州瑞龍禪寺覆元延祐四年中元跋杭州張氏書隱刊本 朱墨書入並角筆

大 五

120  
4  
大藏卻鑰

三卷 獨一道人編  
天保一年春序刊(名古屋 慶雲堂東平)

大三

120  
5  
M  
萬松老人評唱天童覺和尚頌古從容庵錄

(龍頭本) 六卷附音義三卷 宋釋正

大六

覺撰 釋離知錄 釋性一校

刊 覆明萬曆三五年九月序生行道人刊本 扉絵入 朱墨聞書抄記周  
密

230  
1  
經義考

三〇〇卷(卷二九九・三〇〇原闕) 目二卷 清朱彝尊撰 李濤等校 唐大 一六四  
清乾隆四二年四月序刊 御題朱刷

230  
2  
M  
六經奧論

(通志堂經解本) 六卷首一卷 宋鄭樵撰 清〔納蘭〕成德校 大 四  
写 函入

230  
3  
七經劄記

八卷 岡田煌亭(欽)撰 關口良有等校 大 三  
〔江戸後期〕刊(精義塾藏版)

230  
4  
九經談

一〇卷 大田錦城(元貞)撰 奥山清興等校 大 四  
文化一年刊(江戸 多稼軒藏版)〔江戸 和泉屋庄次郎・大坂 河内  
屋太助等二都五肆〕

# 〔五經大全〕

周會魁校正易經大全二〇卷首一卷申學士校正古本官板書經大全一〇  
 卷首一卷葉太史參補古今大方詩經大全一五卷首一卷張翰林校正禮記  
 大全三〇卷春秋集傳大全三七卷首一卷 明胡廣等奉勅撰  
 明萬曆三十二年二月刊（書林余氏）函入 唐大 六三

# 四書大全

一八卷大學一卷附讀大學法・大學或問一卷論語（版心）七卷（卷五  
 闕）附論語考異・讀論語孟子法・孟子（版心）七卷中庸章句一卷附  
 讀中庸法・中庸或問一卷 明胡廣等奉勅撰 清劉孔敬校（考）宋王  
 應麟

〔清〕刊（夢松軒）

# 同

（封面）（龜頭評註四書大全）大學章句大全一卷附讀大學法・大學或問一  
 卷中庸章句大全一卷附讀中庸法・中庸或問一卷論語集註大全二〇卷  
 附讀論語孟子法・孟子集註大全一四卷 明胡廣等奉勅撰 徐九一訂  
 藤（原）惺窩（劍夫）頭注 鵜（飼）石齋（信之）點  
 〔江戶前期〕刊 覆明金閭五雲居刊本 朱墨書入周密 大 二三

# 四書新釋

大學・中庸各一卷論語・孟子各二卷附總說 久保天隨（得二） 半 六  
 明治三四年七月―三五年八月刊（東京 博文館）鉛印

230  
58

# 又

存中庸

明治三四年一〇月刊

半  
一

230  
9

# 合刻四書

四卷孝經·學記·大學·中庸各一卷〔片〕山兼山(世璠)點  
明和八年一二月刊〔修〕〔後印〕(江戸 玉巖堂和泉屋金右衛門)

大  
一

230  
10  
61  
68

# 首書四書集註

(版心)大學〔章句〕中庸〔章句〕各一卷論語〔集註〕一〇卷孟子  
〔集註〕七卷存卷一―四·七 宋朱熹撰 闕名者首書

大  
一

延寶二年五月刊(京 三木親信)朱墨書入周密

大  
三

230  
11

# 周易〔傳義〕

(首書)〔書〕易經集註二四卷首一卷 宋程頤傳 朱〔熹〕本義〔松永寸雲〕  
(昌易)首書

大  
一三

〔寛文四年〕刊 享保九年一月印(京 今村八兵衛)

230  
12

# 易傳

(李氏易傳)(雅雨堂叢書本)一七卷 唐李鼎祚  
文政六年刊(下總 窪木氏)木活 翻清乾隆二二年刊本

大  
一〇

230  
13

# 周易兼義

(汲古閣十三經注疏本)九卷 魏王弼·晉韓康伯注 唐孔穎達正義  
明崇禎四年刊(古虞 毛氏汲古閣)天游館伊東藍田旧藏 朱墨書入本

唐大  
七



230 14 周易 九卷周易略例一卷合一〇卷 魏王弼·晉韓康伯注(略) 魏王弼撰 大 五

唐邢璣注 井〔上蘭臺〕(通熙)校

寶曆八年一月刊(江戸 前川六左衛門·須原屋茂兵衛)

230 15 鄭氏周易 三卷附鄭氏周易爻辰圖 漢鄭玄注 宋王應麟編 清惠棟補 木〔村 巽齋〕(孔恭)校 大 三

寬政七年八月刊(京 林伊兵衛) 翻清乾隆二二年序刊本

二四卷 明蔡清

230 16 易經蒙引 〔江戸初期〕刊 承應一年一月印(〔京〕堤六左衛門) 覆明刊本 大 二四

便道

230 17 易學小筌象意考 文化九年一月刊(大坂 淺野彌兵衛·若山 田中平右衛門等五都 五肆) 中 一

〔書經〕二卷〔杏立〕點

230 18 尚書 〔慶應三年序刊(〔富山〕廣德館藏版)〕 廣德館校正五經之一 大 二

〔汲古閣十三經注疏本〕二〇卷 旧題漢孔〔安國〕傳 唐孔穎達疏

230 19 尚書註疏 明崇禎五年刊(古虞 毛氏汲古閣) 卷七·八補抄 天游館伊東藍田 唐大 一〇

旧藏 朱墨書入本

230 20 尚書後案

三〇卷附尚書後辨一卷 清王鳴盛  
清乾隆四五年秋刊（東吳 王氏禮堂藏版）

唐大 一二

230 21 尚書大傳

四卷附考異・補遺・續補遺各一卷 漢鄭元注（附）清盧文昭  
〔清嘉慶一七年〕刊

唐半 二

230 22 M 尚書廣聽錄

五卷附經問抄出 清毛奇齡  
写（〔南城〕）

半 二

230 23 M 古文尚書冤詞

八卷附古文尚書冤詞餘錄・經問抄出 清毛奇齡  
写（〔南城〕）

半 三

230 24 古文尚書勤王師

三卷 山本〔北山〕（信有）撰 山本〔綠陰〕（信謹）等校  
文政七年五月跋刊（山本氏奚疑塾藏板）

大 三

230 25 古文尚書正文

二卷〔片〕山兼山點 越〔智〕通明・〔小田穀山〕（藤煥章）校  
安永五年九月刊（集思堂藏版）

大 二

230 108 又

大 二

230  
26 詩經〔集傳〕

(新刻詩經集註) 八卷 宋朱熹撰〔松水〕寸雲子(昌易)頭注 鈴 大 八  
木尋思齋(温)點

寛政三年秋跋刊〔京〕今村八兵衛(覆寛文四年九月刊本)

230  
27 詩經釋解

一五卷並附錄或問 皆川〔淇園〕(愿) 大 一五  
文化九年五月刊〔京〕葛西市郎兵衛等四肆)

230  
28 詩經世本古義

二八卷首後各一卷 明何楷撰 何燾注 大 三〇  
寛政一〇年刊〔會津藩藏版〕覆明崇禎一四年四月序刊本

230  
29 詩經

(詩經古註) 二〇卷附詩譜 漢毛〔亨〕傳 鄭〔玄〕箋 明金蟠訂 大 五  
井〔上蘭臺〕(通熙)點(附)漢鄭〔玄〕  
延享四年九月刊〔江戶〕前川六左衛門等四肆)

230  
30 毛詩正文

三卷〔片〕山兼山點〔小〕田珊・松伸胤校 大 三  
天明四年三月序刊〔江戶〕嵩山房小林新兵衛(集思堂藏板)

230  
107 又

久保筑水(謙)訂 大 三  
文政四年四月修〔江戶〕須原茂兵衛・淡海 中邨五郎左衛門・京勝  
村治右衛門他三肆)

上六原版、中下は「久保謙重訂」卜首二題スル覆刻修訂版

230  
31

# 毛詩註疏

(汲古閣十三經注疏本) 二〇卷 漢鄭玄箋 唐孔穎達疏  
明崇禎三年刊(古虞 毛氏汲古閣) 天游館伊東藍田旧藏 朱墨書入本

唐大 二二

230  
32

# 禮記註疏

(汲古閣十三經注疏本) 六三卷 漢鄭(玄)注 唐孔穎達疏  
明崇禎一二年刊(古虞 毛氏汲古閣) 天游館伊東藍田旧藏 朱墨書入本

唐大 二四

230  
33

# 新定三禮圖

(通志堂經解本) 二〇卷 宋竊崇義撰 清納蘭成德校 菊池〔南陽〕  
(武慎)點  
寶曆一二年春跋刊 同年九月印(京 北村四良兵衛) 覆清刊本

大 四

230  
34

# 周禮註疏

(汲古閣十三經注疏本) 四二卷 漢鄭玄注 唐賈公彥疏  
明崇禎一年刊 同二二年一月序以後印(古虞 毛氏汲古閣) 序周禮廢興·卷二二補抄 天游館伊東藍田旧藏 朱墨書入本

唐大 二〇

230  
35

# 儀禮註疏

(汲古閣十三經注疏本) 一七卷(末闕) 漢鄭玄注 唐賈公彥疏  
〔明崇禎〕刊(汲古閣) 天游館伊東藍田旧藏 朱墨書入本

唐大 一四

230  
36  
大戴禮記

一三卷附大戴禮逸 旧題漢戴德撰 明沈泰校 淺見〔綱齋〕〔安正〕  
點 大 二

元祿五年六月跋刊 正德六年四月印〔京 風月堂莊左衛門〕

230  
37  
春秋左氏傳校本

三〇卷附釈文 晉杜預集解 唐陸〔德明〕音 秦滄浪〔鼎〕編 村 大 一五  
瀨〔石庵〕〔誨輔〕校

文化八年夏刊〔後印〕〔大阪 河内屋茂兵衛等三都八肆〔滄浪居藏版〕〕

卷一―四配早印本 卷二七・二八配別版

230  
38  
春秋左傳

三〇卷存卷一―一〇・一三一―一六 晉杜〔預〕集解 那波〔魯堂〕 大 七  
〔師曾〕點

〔寶曆五年一月〕刊

230  
39  
春秋左傳註疏

〔汲古閣十三經注疏本〕六〇卷 晉杜預注 唐孔穎達疏 唐大 二六  
明崇禎一一年刊〔古虞 毛氏汲古閣〕天游館伊東藍田旧蔵 朱墨書

入本

230  
40  
左繡

〔春秋經傳集解〕三〇卷首一卷 清馮李驊・陸浩編 唐大 一六  
〔清〕刊 清康熙五九年一〇月序

230  
41

# 春秋左傳註解辯誤

二卷附補遺・古器圖各一卷 明傅遜

大 四

延享三年一月刊(後印)(江戸 崇文堂前川六左衛門・文陰堂太田庄  
右衛門) 覆明萬曆一二年二月跋日殖齋刊本

230  
42

# 春秋五論

(通志堂經解本) 宋呂大圭撰 清納蘭成德校 日比東湖(文)點  
寛政一二年三月跋刊(成章館藏版(江戸 聚星閣角丸屋甚助・大和  
田屋安兵衛))

大 一

230  
43

# 春秋穀梁註疏

(汲古閣十三經注疏本) 二〇卷 晉范甯集解 唐楊士勛疏  
明崇禎八年刊(古虞 毛氏汲古閣) 天游館伊東藍田旧蔵 朱墨書入  
本

唐大 七

230  
44

# 春秋公羊註疏

(汲古閣十三經注疏本) 二八卷 漢何休解詁(唐楊士勛)疏  
明崇禎七年刊(古虞 毛氏汲古閣) 補抄 天游館伊東藍田旧蔵 朱  
墨書入本

唐大 一〇

230  
45

# 孝經

旧題漢孔安國傳 太宰(春臺)(純)音  
享保一七年一月刊(江戸 紫芝園藏版)

大 一

230 46 孝經註疏 九卷〔唐玄宗〕注 宋邢昺疏 大 三

寬政二年六月刊〔京 玉樹堂唐本屋吉左衛門〕覆〔江戸中期〕刊覆  
明萬曆一四四年刊十三經注疏北監本

230 47 孝經鄭註 大 一

〔孝經古註〕〔標注本〕偽題漢鄭玄注 良〔野〕華陰〔芸之〕點  
寶曆三年三月序刊〔京 山田三郎兵衛・中西卯兵衛〕

230 48 吳文正公較定今文孝經 大 一

附吳文正公刊誤・吳文正公較定今文孝經考 元吳〔澄〕撰 明江元  
祚訂  
寬文八年八月刊〔修〕覆明孝經大本

230 49 孝經大義詳略大全 大 二

〔鼈頭本〕四卷 宋朱熹刊誤 元董鼎注 毛利貞齋〔通客〕編  
延寶七年五月刊〔修〕〔京〕錢屋儀兵衛

230 50 孝經述義 半 一

並附錄 高橋天民〔誠之〕  
大正二年五月刊〔東京 高橋氏明善書院藏版〕鉛印

又 半 一

又 半 一

230 51 改正四書集註 大 一

〔見返〕存大學〔章句〕宋朱熹撰 後藤芝山點 後藤師周校  
〔江戸末期〕刊 題「林家正本再刻」

230 56  
〔同〕

存中庸〔章句〕宋朱熹撰 後藤〔芝山〕點〔後藤師周〕校  
〔江戸後期〕刊 大 一

230 62  
〔同〕

存論語〔集註〕一〇卷〔版心作四卷〕宋朱熹撰 後藤〔芝山〕點  
〔後藤師周〕校 大 四  
〔江戸後期〕刊 以上三点僚本力

230 52  
大學辨錦

附大學考證 葛〔西〕因是〔質〕 大 一  
文政八年六月刊〔江戸 千葉氏藏版〕

230 53  
大學講義

藤澤南岳講 米倉領次郎錄 半 一  
明治三五年一月刊〔大阪 文海堂松村九兵衛〕鉛印

230 54 65 71  
新刻 改正 四書

〔封面〕大學〔章句〕中庸〔章句〕各一卷論語〔集註〕一〇卷〔版  
心作四卷〕孟子〔集註〕一四卷〔版心作四卷〕 宋朱熹撰 後藤 半 一  
〔芝山〕點 大槻如電〔修〕校 半 二

明治三二年九月刊〔東京 東生鐵五郎等四書堂〕鉛印翻佐土原學習  
館刊本

230 55  
中庸章句新疏

二卷 宋朱熹章句 室英賀〔直清〕疏 荒井鳴門〔公廉〕補 大 二  
文政七年七月刊〔大阪 崇高堂河内屋八兵衛等三都三肆〕



230  
57

# 中庸原解

三卷附錦城大田先生著述目記 大田錦城(元貞)撰 荒井(晴湖)  
(繇行)等校(附)荒井(晴湖)(繇行)  
文政七年四月序刊(多稼軒藏版)

230  
59

# 論語正文

二卷〔片〕山兼山點 滕清卿・宮建校  
天明一年一月跋刊(後印)(江戸 千鐘房小林新兵衛・嵩山房須原屋  
茂兵衛(尚志堂藏版))

230  
60

# 論語註疏解經

(汲古閣十三經注疏本)二〇卷 魏何晏集解 宋邢昺疏  
明崇禎一〇年刊(古虞 毛氏汲古閣)天游館伊東藍田旧蔵 朱墨書  
入本

230  
63  
M

# 論語徵集覽

二〇卷(卷一・三・四闕)附論語衆序附卷 魏何晏集解 宋朱熹集  
註 伊藤(仁齋)(維楨)古義(荻生徂徠)(物茂卿)徵(松平黄龍)  
(源頼寛)編

寶曆一〇年九月刊(江戸 前川六左衛門等三肆(松平氏觀濤閣藏  
版))書入附箋多シ、朴齋力

230  
64  
M

# 論語一貫

上論下論合五卷〔片〕山兼山撰 葛山葵岡(壽)録 富田久徵等校  
文化二〇年一二月刊(青蘿館藏板(江戸 西村宗七等四肆))(下)  
同一一年一月序刊(時田氏牧羊園)朴齋書入本

230 66  
新刻〔四書〕  
改正

存孟子〔集註〕一四卷〔版心作四卷〕宋朱熹撰 後藤〔芝山〕點  
〔後藤師周〕校 大 四

安政五年一月刊〔六刻 大坂 炭屋五郎兵衛等三都四肆〕

230 67 M  
語孟字義

二卷 伊藤〔仁齋〕〔維楨〕 大 二

寶永二年冬至跋刊〔通修〕 朱墨書入本、朴齋力

230 69  
孟子註疏解經

〔汲古閣十三經注疏本〕一四卷 漢趙〔岐〕注 宋孫奭疏 唐大 八

明崇禎四年刊〔古虞 毛氏汲古閣〕天游館伊東藍田旧蔵 朱墨書入本

230 70  
講子孟劄記

一〇卷存卷一・二上 吉田松陰 半 二

〔明治〕刊〔京 文求堂〕朱書入本

230 72  
小學〔句讀〕

六卷 明陳選 大 四

刊 享保一九年三月印〔大坂 文熙堂寺田與右衛門〕

230 73  
小學

〔改正〕〔訓點〕小學本註二卷 宋〔朱熹〕〔晦菴〕撰 浦野庄三郎點 半 二

嘉永二年刊〔江戸 青雲堂英文藏〕書入本

230  
74

# 小學合璧

(標註校正小學合璧) 六卷 明陳選注 陳際泰編 陳仁錫訂 山中 大 四  
幸武校標注

萬延一年秋刊(廣瀨藩 山中氏知止庵藏版) <江戸 三田屋喜八・萬屋忠藏> 朱墨書入本 切りサカル

230  
75

# 增訂 小學正本

二卷 久保吉人 半 二  
明治一六年四月刊 同二二年一〇月印(新潟 目黒十郎)

230  
76

# 王陽明傳習錄

附傳習錄解題・王陽明先生傳・雲井龍雄君傳 雲井龍雄手抄 杉原 小四六一  
夷山(幸)解

明治四三年一二月刊(東京 千代田書房)

230  
77

# 朱子語類

(重録朱子語類・朱子語類大全) 一四〇卷首目一卷 明朱吾弼重編 大 四六  
鶴飼(石齋)・〔安井〕眞祐點

寛文八年九月跋刊 寛政三年一二月修(大坂 崇高堂泉本八兵衛・京 風月堂風月莊左衛門) 覆明萬曆三二年一二月序刊本 渡邊簡齋

朱墨藍書入本

230  
78

# 揚子法言

(揚子法言增註) 一〇卷 漢揚雄撰 宋司馬光集注 桃白鹿(源藏) 大 四  
增注

寛政八年九月刊 文政一年一〇月印(京 五車樓菱屋孫兵衛)

230  
79

# 輜軒使者絕代語釋別國方言

(楊子方言)(漢魏叢書本) 一三卷 漢楊雄撰 晉郭璞注

大 一

明程榮校

[寬文九年]刊(後印)(江戸 慶元堂和泉屋庄次郎)覆明刊本

230  
80

# 賈子新書

(賈誼新書) 一〇卷 漢賈誼撰 明錢震瀧校〔青木昆陽〕點 福井衣笠(軌)校

大 五

[元文二年序]刊 寬政五年九月修(京 田中市兵衛等三肆)翻明 正德九年九月序刊本

230  
81  
M

# 呂氏春秋

(經訓堂叢書本) 二六卷並附攷 漢高誘注 清畢沅校〔塩田屯〕重校

大 五

[江戸後期]刊(福山 塩田氏藏版)覆清乾隆五四年四月序靈巖山館藏板本 南城等書入本

230  
82  
M

# 孔子家語

(標箋孔子家語) 一〇卷附汲古閣板孔子家語跋 魏王肅注 太宰春臺(純)増注 千葉芸閣(玄之)標箋

大 五

寬政一年刊(江戸 高山房小林新兵衛)朴齋等書入本

230  
83  
M

# 說苑

(劉向說苑) 二〇卷 漢劉向撰 明程榮校 闕名者點 刊(江戸 千鍾房須原屋茂兵衛)覆寬文八年一月刊覆明嘉靖二六年八月序刊本 南城等書入本

大 一〇

230  
84  
M

# 新序

(劉向新序) 一〇卷 漢劉向撰 明程榮校 平〔野〕金華(玄仲)點  
享保二〇年二月刊(江戸 錦山堂植村藤三郎) 覆明漢魏叢書本 書  
入本、朴齋力

大 五

230  
85

# 善身堂一家言

二卷 龜田鵬齋撰 川村富毅編  
文政六年一二月刊(江戸 慶元堂和泉屋莊次郎) 南城等書入本

大 二

230  
86

# 辨道

〔荻生徂徠〕(物茂卿)  
享保二年七月跋刊

大 一

230  
87

# 辨名

二卷〔荻生徂徠〕(物茂卿)  
刊(江戸 群玉堂松本善兵衛) 86卜ノ合印本力

大 二

230  
88

# 老子評注

二卷附總論・史記列傳 松本愚山(慎)  
文政六年一〇月跋刊

大 二

230  
89

# 老子虜齊口義

(鼈頭本) 二卷 宋林希逸撰 題〔林〕羅山(道春)考〔德倉昌賢〕  
首書

大 二

明曆三年四月刊(京 上村次郎右衛門)

230  
90 1  
M

老子道德真經

(王注老子道德經) 二卷 魏王弼注 唐陸德明音 宇〔佐美〕瀧水  
(惠) 點標注

大 二

明和七年五月刊(江戸) 千鐘堂須原屋茂兵衛等三肆) 朴齋書入本力

230  
90  
M

又

(後印)(江戸) 千鐘堂須原屋茂兵衛・花說堂須原屋平助) 南城書入  
本

大 二

230  
91

老子解

二卷 重野櫟軒(葆光)  
文政四年七月序刊(重野氏丹霞樓藏版(江戸) 須原屋茂兵衛等三都  
四肆)

大 二

230  
92

老子講義

根本通明講 根本通德校  
明治三五年二月刊(東京 博文館) 鉛印

半 一

230  
93  
M

沖虛至德真經

(張注列子) (世德堂本) 八卷 晉張湛注 服〔部〕南郭(元喬) 點  
延享四年七月刊(京 梅村彌右衛門・山本平左衛門) 覆明刊本 朴  
齋書入本

大 四

230 94 重刻莊子南華真經

(郭注莊子) 一〇卷 晉郭象注 服(部)南郭考訂 千葉芸閣(玄之)點 大 一〇

天明三年九月刊(後印)(京 汲古堂田中莊兵衛・錦山堂植村藤右衛門) 覆元文四年五月刊本

230 95 墨子

(墨子全書) 六卷 明茅坤校 松(田鴻溝)(子文)・(澁)井(大室)(子章)校 大 六

寶曆七年九月序刊(江戸 須原屋平左衛門・須原屋茂兵衛) 覆明萬曆九年四月序刊本

230 96 M 韓子解詁

(韓非子解詁全書・韓非子解詁) 一一卷首末各一卷 津田(梧桐)(帑儀) 大 一〇

文化一四年序刊(修)(加賀 津田氏半千塾藏板) 南城等朱墨書入本

230 97 韓非子全書

(評釋韓非子全書) 二〇卷 藤澤南岳 大 一〇

230 98 七書

(序・題簽) 孫子・吳子・司馬法・尉繚子・黃石公三略三卷六韜・唐太宗李衛公問對 題(林)道春点 大 七

萬治二年一二月刊(後印)(京) 風月庄左衛門

230  
99

# 武經七書合解大成俚諺鈔

(評註 圖解 七書俚諺抄) 二五卷孫子五卷吳子二卷司馬法二卷尉繚  
子三卷三略二卷六韜六卷太宗(問對)五卷 神田白龍(勝久)編

大 一〇

正德四年八月序刊(後印)(大阪 象牙屋治郎兵衛等三都七肆)

230  
100

# 論衡

三〇卷 漢王充撰 明黃嘉惠校 參浦石陽(衛興)點

大 八

寬延三年五月刊(後印)(京 若山屋喜右衛門)覆明萬曆一六年一〇  
月序刊本

230  
101  
M

# 荀子

(荀子增注)(標注本)二〇卷附荀子補遺 唐楊倞注 久保筑水(愛)

大 一一

增注(片)山(兼山)(世璠)校 土屋型訂(附)豬飼敬所(彦博)

文政八年春(附)同一〇年七月序刊(明治)印(大阪 文榮堂前川  
善兵衛)朴齋書入本力

230  
102

# 晏子春秋

四卷 旧題齊晏嬰撰 明黃之霖校

大 五

元文一年九月刊(大坂 植村藤三郎等三都三肆)

230  
103

# 山子垂統

前編三卷(片)山(兼山)(世璠)撰 越(智)通明・長萬年録

大 三

安永四年四月序刊(集思堂藏版(江戸 伏見屋卯兵衛))



230 104 M 韓詩外傳

一〇卷 漢韓嬰撰 鳥山〔崧岳〕(宗成)點  
寶曆九年五月序刊(大坂 星文堂淺野弥兵衛) 南城等書入本 大 五

230 105 龍頭評註春秋左氏傳校本

三〇卷 晉杜預集解 唐陸德明音 宮脇通赫標注 立野胤政校  
明治一三年六月刊(東京 山中市兵衛) 大 一五

230 106 國語定本

二一卷 吳韋昭解 宋宋庠補音 秦滄浪(鼎)編 村瀨(石庵)(誨  
輔)等校 大 六

文化六年夏刊(秦氏滄浪居藏版)

424 5 又

(春秋外傳)國語定本) 大 六  
文化七年四月序刊 文政二年春印(名古屋 永樂屋東四郎〔秦氏滄  
浪居藏版〕) 朴齋等書入本

230 109 小學

(倭板小學)二卷 宋朱〔熹〕(晦菴)撰 山崎〔闇齋〕(嘉)點 大 二  
安永九年五月刊(内山居成)覆刻

230 110 孝經

旧題漢孔安國傳 太宰〔春臺〕(純)音 大 一  
嘉永二年三月刊(〔江戸〕 嵩山房小林新兵衛)覆刻

323 1  
螢雪軒叢書

(扉・題簽) 一〇卷 近藤南州(元粹)編

中 一〇

明治二五年九月一三〇年五月刊(東京 青木嵩山堂)鉛印 卷一明治三〇年六月三版 卷二同二八年六月二版 卷三同二九年五月再版 卷四同三〇年六月再版 卷五同三一年五月再版 卷六同三一年六月再版

323 2  
隨園詩話

一五卷 清(袁枚)(倉山居士)

唐中 八

清乾隆五七年夏刊(小倉山房藏版)南城書入本力

323 3  
詩法纂論

一〇卷 清朱欽山撰 余丙照編 小野湖山校 岸田吟香點

中 二

明治一四年六月刊(東京 岸田氏樂善堂)

323 4  
瀛奎律髓

三卷 元方回撰 朝川善庵(鼎)校

大三ツ切三

文化二年八月跋刊

323 5  
五車韻瑞

一六〇卷附洪武正韻(下冊闕)明凌稚隆撰 菊池耕齋(東勻)點

大 四九

萬治二年九月刊(京 八尾勘兵衛)覆明萬曆一九年八月序刊本 南城標記書入本

323 6  
增補洪武正韻彙編

一〇卷 明周家棟撰 吳光義・朱光祚校

大 一

[寛文九年]刊 覆明刊本

323  
7

# 古今韻會舉要

三〇卷 元態忠

〔江戸初期〕刊 覆明嘉靖一五年四月序刊本

大 一五

323  
8

# 新刻重校增補圓機活法詩學全書

（圓機活法）二四卷（卷一三闕）首一卷新刊校

半 三九

正增補圓機詩韻活法全書一四卷 明王世貞撰 楊淙校 菊池耕齋

（東勺）點

寛文一二年一二月・同一三年四月刊（京 八尾甚四郎友春）覆明萬

曆序金陵唐謙刊本

323  
9

# 精選唐宋千家聯珠詩格

（校增注聯珠詩格）二〇卷 宋干濟・蔡正孫編（貫名海屋）（須靜

大 一〇

堂）校

天保二年刊（大阪 岡田群玉堂河内屋茂兵衛）

323  
10

# 杜工部集

二〇卷附錄共首一卷 唐杜甫撰 明錢謙益箋注 清季振宜等校 唐半 六

清康熙六年五月序刊（靜思堂藏板）朱墨書入本

323  
11

# 唐詩選師傳講釋

（唐詩選講釋）七卷 千葉芸閣（玄之）講 小林高英編 半 七

文化一〇年六月刊 明治九年二月印（東京 嵩山房小林新兵衛）配

補本力

323  
12  
M

# 唐詩選掌故

(鼈頭本) 七卷附詩人世次爵里 明李攀龍撰 服部南郭(元喬)校 半  
千葉芸閣(玄之)集注

寬政五年十一月刊(江戸 嵩山房小林新兵衛) 覆明和五年十一月刊

本 朴齋書入本力

323  
13

# 山陽詩鈔

(標注本) 六卷(版心作二卷) 賴山陽(襄)撰 後藤(松陰)(機)校 半  
明治二三年四月刊(名古屋 大成堂栗田東平) 覆明治二二年一〇月  
刊本 四

323 325  
14 17

# 山陽遺稿

文一〇卷詩七卷附山陽遺稿拾遺・山陽先生行狀各一卷 賴山陽(襄)  
(狀) 江木(鰐水)(戩) 大 二  
天保二二年刊(後印)(大坂 中島抱玉堂河内屋德兵衛)

323  
15

# 黃葉夕陽村舍詩

八卷附錄二卷 菅茶山(晉帥)撰 諸家評 大 五  
文化九年刊(京 汲古堂河南儀兵衛)

323  
16

# 古詩韻範

五卷首一卷 武元登登菴(元質) 半 三  
文化九年一月序刊(後印)

323 17 18  
古愚堂詩

甲集乙集各一卷 兒〔玉〕北溟撰 田代弘堂〔順〕・永井杏圃〔訥〕 大  
校〔乙〕巖崎華陽〔脩〕・勝又瀧元〔行〕校 諸家評 大  
慶應一年一二月・同二年一月刊〔歸田舎藏板〕 一

323 19  
陽關三疊圖譜

明田藝衡 半  
文政一二年七月写〔兼山力〕 一

323 20  
慶應十家絕句

二卷 内田脩公〔均〕編 半  
〔慶應三年五月〕刊 同四年三月印〔江戸 萬青堂嶋屋平七〕 二

323 21  
詩聖堂詩集

〔詩聖堂遺藁〕第三編一〇卷 大窪詩佛〔行〕撰 木村廉齋〔弘〕等校 半  
天保九年刊 三

323 22  
絕句類選

〔評本絕句類選〕二二卷 津阪東陽〔孝綽〕編 津阪〔拙脩〕〔達〕 半  
平松〔樂齋〕〔正愨〕校 川北〔梅山〕〔長顚〕編校 四  
萬延一年六月跋刊〔明治〕印〔京 田中文求堂〕唐紙刷 本文覆文  
政一一年刊本

323 23  
王孟詩集

〔扉〕王右丞集四卷並附錄・詩話・孟襄陽集二卷並詩話 近藤南州 小  
〔元粹〕評訂 五  
明治三三年二月刊〔大阪 嵩山堂青木恒三郎〕鉛印

323  
24

杜律集解

(增廣) 杜律集解 五言四卷七言二卷 唐杜甫撰 明邵傳注 陳學樂  
校 宇都宮遜菴(由的)首書

大 一二

元祿九年九月刊(京 美濃屋彦兵衛)

323  
25

放翁先生詩鈔

(陸放翁詩鈔) 宋陸(游)撰 清周之麟・柴升編 大窪詩佛(行)  
等校

大 四

享和一年五月序刊 天保一一年印(大阪 堺屋新兵衛等三都七肆)

323  
26

奉贈朝鮮製述官南君及書記成元金三君詩一百八十韻

柴(野栗)

大 一

山(邦彦)

写

323  
27

巖岡遺稿

二卷 田邊巖岡(濤濟)撰 山田霜筠評

半 二

明治三八年三月序刊(田邊敏) 柏崎 千原清風堂(鉛印) 山田霜

筠序石印

323  
271

又

半 二

323  
28

能登遊囊

毛利半山(彦)

半 一

嘉永七年刊(有聲詩屋藏版) 或八三餘堂本二非ザルカ

323  
29

### 猗猗齋遺稿

宮内猗猗齋(維清)撰 諸家評  
大正五年二月刊(東京 日高壯之丞)鉛印

半 一

323  
30

### 增註唐賢絕句三體詩法

(重校定三體詩)三卷 宋周弼撰 釋圓至注 元裴庚增注 永古  
堂校

大 三

刊 享保一〇年印(京 文華堂)一〇行二一字

323  
31

### 唐詩選

七卷 唐李攀龍編 服(部)南郭(元喬)校  
文化一〇年刊(江戸 嵩山房小林新兵衛)覆明和四年一月刊本

半 三

323  
32

### 日本樂府

(翻日本樂府)賴山陽(襄)撰 牧(百峰)(輓)注  
明治一〇年二月序刊(賴氏藏版)

中 一

323  
33

### 絕句類選

二二卷 津阪東陽(孝綽)編 津阪(拙脩)(達)・平松(樂齋)(正  
愨)校

半 一〇

文政一一年刊(伊勢 津阪氏稽古精舍藏版)津 篠田伊十郎他三都  
四肆)山田霜筠書入齋藤拙堂等評 序八卷菱湖筆

323  
34

### 三家妙絕

(版心)石湖妙絕・誠齋妙絕・放翁妙絕(市)河寬齋編 同三亥等校  
文化四年九月刊(大窪氏詩聖堂藏板)江戸 西村源六)今井醇齋  
書入本

半 一

323  
35

### 清十家絕句

二卷 服部樂山(孝)編 大沼沈山閱  
嘉永六年二月刊(服部氏環翠詩閣藏板(江戶 岡村屋庄助))

半 二

323  
36

### 樊川詩集

四卷附樊川詩補遺・樊川外集一卷樊川別集一卷 唐杜牧撰 清馮集  
梧注(外・別)馮集梧編

唐大 六

清光緒一六年一〇月刊(湘南書局)覆清嘉慶六年二月序刊本 書入  
本

325  
1

### 古文眞寶後集諺解大成

二〇卷(卷三闕)林羅山(道春)諺解 鵜(飼)石齋(信之)編  
寛文三年一二月印(京 村上平樂寺)

大 一九

325  
2

### 正文章軌範評林註釋

(明治正(續)文章軌範評林)七卷續文章軌範評林註釋七卷 宋謝  
枋得選 明李廷機評(續)明鄒守益選 焦竑・李廷機評(伊)東藍  
田(龜年)補 平田宗城增補

中 六

明治五年刊(鹿兒嶋縣藏版)

325  
3

### 標註續文章軌範讀本

七卷附文法綱要 明鄒守益選 李廷機批 鈴木貞次郎標注  
明治二六年五月刊(東京 興文社)鉛印 學生必讀漢文學全書第參  
編

半 一



325  
4  
5

### 增纂評註文章軌範

(增註正(續)文章軌範) 正編七卷續編七卷 宋謝枋得選 明茅坤·  
李廷機·顧允評(續) 明鄒守益選 焦竑·李廷機評 松井羅州(源  
暉辰)補 大 三

325  
6

### 新刻文選正文音訓

一二卷序目一卷 平田誠齋(豐愛)撰 岡本壽茂等校 大 一三  
嘉永五年三月刊(後印)(江戸 和泉屋金右衛門等四都一四肆)

325  
7

### 六臣註文選

六〇卷序目一卷 梁蕭統撰 唐李善等注 明吳勉學校 大 六一  
〔慶安五年二月〕刊 寛文二年一月〔修〕(京 八尾勘兵衛·野田庄  
右衛門)覆明刊本 卷五五·五六配初印本

325  
8

### 文選正文

一二卷序目一卷 梁蕭統撰〔片〕山兼山點 葛山〔葵岡〕〔壽〕校 大 一三  
天明四年五月刊(京 風月莊左衛門)題南郭先生句讀 序目配文政  
一一年刊本

325  
43

### 又

卷二―三配文政一一年刊本 大 一三

325  
9

### 同

一二卷序目一卷 梁蕭統撰〔片〕山兼山點 葛山〔葵岡〕〔壽〕校 大 一三  
久保筑水(謙)訂  
文政一一年刊(京 風月堂風月庄左衛門)覆同前刊本

325  
10

# 今古八大家文鈔

三卷 内田孝太郎編  
明治一〇年六月序刊（東京 甘泉堂山中市兵衛）

半 三

325  
11

# 唐宋大家全集錄

（序）（唐宋十大家全集錄）昌黎先生全集錄八卷河東先生全集錄外集  
共六卷習之先生全集錄二卷可之先生全集錄二卷六一居士全集錄五卷  
外集錄二卷老泉先生全集錄五卷東坡先生全集錄九卷欒城先生全集錄  
六卷南豐先生全集錄二卷臨川先生全集錄四卷 清儲欣編 吳蔚起校  
清康熙四四年一月序刊（遺精堂藏版）

唐大 四八

325  
12

# 白氏長慶集

（白氏文集）七一卷（卷二八—三〇・五九以下闕）序目二卷並附錄  
唐白居易撰 明馬元調校〔立野春節〕點  
〔明曆三年八月〕刊〔後印〕覆明萬曆三四年七月序刊本

大 二〇

325  
13

# 南郭先生文集

第二編一〇卷 服部南郭（元喬）撰 〔葛山烏石〕（源君嶽）校  
元文二年九月刊（江戸 嵩山房須原新兵衛）

大 三

325  
14

# 峩峩先生文集

初編八卷附北越弘道館學生詩〔近〕滕峩峩（義鄰）撰 野尻之柏編  
山本敏校  
寛政六年四月刊（小千谷 弘道館藏板〔京 野田治兵衛〕）

大 四

325 15 清名家文編

二卷 竹内貞編

明治一三年一月刊(二本松 安西彦輔藏板) 鉛印

半三ツ切縦

325 16 四家雋

(標注本) 六卷(荻生) 徂徠(物茂卿) 編 服(部) 南郭(元喬) 等校  
安永六年一月刊(大坂 和泉屋宇兵衛等三都六肆)

大 一二

325 19 韓館贈答

(林 韓館贈答) 二卷存卷一 林快堂(信充)・朝鮮洪啓禧等  
延享五年夏刊(江戸 松栢堂)

大 一

325 20 和譯山陽書後竝題跋

(賴) 山陽撰 兒玉旗山(慎) 編 自治館編輯局譯 服部宇之吉閱  
大正二年九月刊(東京 自治館)

菊 一

325 21 滄溟先生尺牘

(李滄溟尺牘) 三卷 明李(攀龍) 撰 張所敬編 潘煥宸校 田中  
蘭陵(良暢) 點

大 一

325 22 尺牘奇賞

(標注本) 一五卷 明陳仁錫編 鍾惺評 鄭國校  
貞享四年八月刊(京 柳枝軒茨木多左衛門) 覆明刊本

大 四

325 23 助字詳解

(扉・外題)(助語字書) 皆川(淇園)(愿)  
写 朱墨書入本

大 一

325 24 發蒙書柬式

二卷 小宮山(謙亭)(昌世)編 小宮山昌國·同元善校  
寶曆五年九月刊(江戸 須原屋市兵衛)彩色図入 大 二

325 25 26 笠翁一家言全集

(封面)一六卷笠翁文集四卷笠翁詩集三卷笠翁餘集一卷笠翁別集二  
卷笠翁偶集(閑情偶寄·閒情偶集)六卷 清李漁撰 沈心友等校  
〔清〕刊(本衛藏板) 唐中 二〇

325 27 剪燈餘話

(新編剪燈餘話)七卷 明李昌祺撰 劉子欽訂 張光啓·何景春校  
元祿五年一〇月刊(京 林九兵衛)覆朝鮮翻明何景春綉行本 大 四

325 28 剪燈新話句解

(剪燈新話)四卷 明瞿佑撰(朝鮮尹春年)(滄洲)訂(林芑)(垂胡子)集釋  
慶安二年一二月刊(後印)(京 林正五郎) 大 四

325 29 李卓吾先生批點忠義水滸傳

(引首)(忠義水滸傳)一〇回並引首 元施耐菴撰 羅貫中 大 五  
編 明李贄批點  
享保一三年一月刊(京 林九兵衛)覆明刊本 朱墨書入本

325  
30 搜神記

(津逮秘書本) 二〇卷搜神後記一〇卷 旧題晉子審(後)陶潛撰 半  
明胡震亨·毛晉訂

元祿一二年五月刊 文政三年一月印(大坂)吉田松根堂加賀屋善藏)

325  
31 西湖佳話古今遺蹟

一六卷 清墨浪子

[清]刊(金閶)學耕堂(繪入)乾隆一五年一月序

唐中 六

325  
32 M 西湖二集

存六卷 [明周楫]

写(寄合書·一手南城力)

大 二

325  
33 第五才子書水滸傳

(繡像第五才子書) 七五卷七〇回 元施耐菴撰 清金(喟)編

[清]刊(振賢堂)覆清雍正一二年芥子園刊本

唐小 二〇

325  
34 雲林別墅繪像妥註第六才子書

(聖歎批第六才子西廂·繡像妥註六才子書)(標注本)

六卷首一卷 明李(贇)評點 清金(喟)編 鄒聖脉妥注

[清]刊(聚奎堂)

唐中 六

325  
35 石渠閣精訂皇明英烈傳

(玉茗堂英烈全傳) 一二卷八〇回 明徐渭

[清]刊(掃葉山房) 函入

唐小 一二

325 36  
綺樓重夢

(紅樓續夢・蜃樓情夢) 四八回 清闕名者  
清嘉慶一〇年夏序刊

唐中 一二

325 37  
鏡花緣

(評標注本) 二〇卷一〇〇回 清闕名者  
清〔嘉慶二二年〕春刊

唐小 二〇

325 38  
灤陽消夏錄

六卷 清紀昀(觀弈道人)  
清乾隆五五年九月序刊〔閱〕微草堂藏板〔漱藝堂〕

唐中 六

325 39  
新刻逸田叟女仙外史大奇書

(女仙外史) 一〇〇回 清呂熊  
〔清〕刊〔釣潢軒貯板〕康熙五〇年八月序 卷末欠力

唐大 二〇

325 40  
情史抄

三卷 明詹々外史撰 田中正彝(嘲々醉士)抄錄  
明治一二年三月刊〔東京 内藤傳右衛門〕

半 三

325 41  
虞初新志

二〇卷補遺一卷 清張潮編 荒井鳴門(公廉)點  
文政六年八月刊〔大阪 岡田儀助等三都七肆〕 函入 朴齋書入本力

大 一〇

325 42  
奇文  
觀止 本朝虞初新誌

三卷 菊池三溪(純)編 依田學海(百川)評點  
明治一六年一〇月刊〔東京 文玉圃吉川半七〕

中 三

325  
44

# 魁本大字諸儒箋解古文眞寶

(標註 補正 古文眞寶) (改正訓點本) 後集二卷

大 二

文政六年五月刊 (大坂 加賀屋善藏等三書房)

340  
24

# 南総里見八犬傳

一一輯九三回 (第九輯七〇一七六回闕) 曲亭馬琴

半 一〇

明治一五年一月一六六一一月刊 (東京 著作館) 鉛印 絵入

凸版並木版薄墨彩色刷

340  
5

# 繪本通俗三國志

三編 (二・三編各二卷) (池田) (源) 東籬亭

半 五

明治一五年一月一六六一五月刊 (東京 著作館) 鉛印 絵入 凸

版並木版彩色刷 翻天保六年秋序刊本

412  
1

# 日本書紀

(校正 評閱 神代卷) 二卷 舍人親王等奉勅撰 松下見林評校

大 二

元禄八年二月跋刊

412  
2

# 古事記傳畧

存二之卷一一之卷第六六丁迄 本居宣長撰 本居豊穎・皇典講究 菊 五  
所教師閱 吉岡德明畧

明治一六年一〇月一八八年七月刊 (東京 大關克) 順次刊行ノ者ヲ  
合綴洋装トス

412 3 學小 帝國史談

二卷附復習表 太田百祥編

明治二五年九月刊 同二七年四月修(訂正三版) 東京 翠嵐書屋(東

京 目黒十郎支店) 鉛印 彩色図入(附) 銅版

半 二

412 4 新撰 帝國史談

後編四卷 學海指針社編

明治三二年二月刊(訂正再版) 東京 集英堂) 鉛印 図入

半 四

412 5 朝鮮征討始末記

四卷首日一卷 山崎尚長撰 村倉一善校

嘉永七年一〇月刊(對州 村倉治郎藏板(江戸 誠格堂和泉屋善兵

衛) 朝鮮地図入

大 五

412 6 盛長私記

三三卷(文治五年迄)

写 薄墨彩色図入

大 一七

412 7 嵯峨野之露

谷森善臣

明治三五年九月刊(東京 青山堂) 鉛印

半 一

412 8 摩耶合戦の記

(摩耶合戦記) 附赤松則村圓心略傳・赤松則村系圖・摩耶城址考

桃木書院圖書館編

明治四一年一二月刊(神戸 編者) 図入

四六 一



424  
1

# 資治通鑑

二九四卷序目一卷 宋司馬光撰 元胡三省音 石川〔竹厓〕〔之駁〕 大 一四八  
等校

天保七年刊 嘉永二年一〇月序印〔津藩 有造館藏版〕〔津 本屋佐  
兵衛〕〔覆明刊本

424  
2

# 通鑑擊要

前編二卷並附錄正編一九卷續編八卷明史擊要八卷 清姚培謙・張景 大 一五  
星撰 陸奎勳等校 長戸〔得齋〕〔讓〕等點

天保五年八月刊〔篠山藩藏版〕〔江戸 芳潤堂須原屋源助〕〔覆清乾  
隆一一年冬・同一四年五月序刊本

424  
3

# 鼎鏗趙田了凡袁先生編纂古本歷史大方綱鑑補

〔歷史綱鑑補〕〔標注本〕

大 二〇

三九卷首一卷 明袁黃撰 鵜〔飼〕石齋〔信之〕點

寛文三年一〇月刊〔後印〕〔京〕野田庄右衛門〔覆明萬曆三八年五  
月序余象斗刊本 朴齋等書入本

424  
34

又

〔修〕〔後印〕〔大坂 河内屋太助〕卷三八第四四・四五丁修

大 二〇

424  
4

# 廿二史文鈔

(封面) 一〇九卷首一卷史記文鈔六卷前漢書文鈔七卷後漢書文鈔一  
 〇卷三國志文鈔(魏書·蜀書各四卷吳書三卷) 晉書文鈔七卷宋書文  
 鈔四卷南齊書文鈔三卷梁書文鈔四卷陳書文鈔三卷魏書文鈔五卷北齊  
 書文鈔三卷周書文鈔二卷隋書文鈔四卷南史文鈔三卷北史文鈔二卷唐  
 書文鈔六卷五代史文鈔四卷宋史文鈔八卷遼史文鈔一卷金史文鈔三卷  
 元史文鈔三卷(明史文鈔一〇卷闕) 清納蘭常安編評  
 清乾隆一二年九月序刊 東坊城臧書記

424  
6

# 三國志

魏書三〇卷蜀書(蜀志) 一五卷吳書二〇卷 晉陳壽撰 宋裴松之集  
 注 明陳仁錫評 大 四〇  
 寬文一〇年七月序刊(後印)(大坂 河內堂柳原喜兵衛·京 植村藤  
 右衛門等二都四肆) 覆明天啓六年六月序刊本

424  
7

# 晉書

一三〇卷(卷一—三闕) 目一卷附晉書音義三卷 唐太宗撰(唐房喬  
 等)奉勅撰(附) 唐楊正衡撰 荻生(徂徠)(茂卿)·志村楨幹點  
 元祿一四·一五年刊(修)(京 橫江岩之助·風月莊左衛門) 覆明萬  
 曆一〇年南監本 大 五二

424  
8

# 後漢書

八〇卷志三〇卷 宋范曄撰 唐(李)賢注(志)(晉司馬彪)撰 大 六〇  
 梁劉昭注 元張榘等校  
 (江戶初期)刊(修) 覆古活字翻元大德九年一二月寧國路儒學刊本

424  
9

### 戰國策正解

一〇卷 横田〔乾山〕(惟孝)  
文政一二年一〇月刊(後彫園藏版)〔江戸 慶元堂和泉屋庄次郎等三都六肆〕

大 一三

424  
10

### 戰國策譚概

(標注本) 一〇卷(卷八一—一〇闕)序・目錄並附錄各一卷 宋鮑彪  
注 元吳師道校 明張文燿編  
刊(京) 覆明萬曆一五年三月序刊本 書入本

大 一二

424  
11

### 臺灣鄭氏紀事

三卷 川口〔綠野〕(長孺)  
文政一二年二月序刊(水戸藩)

半 三

424  
12  
13

### 尺木堂綱鑑易知錄

(綱鑑易知錄)(明鑑易知錄) 九二卷(首目闕) 尺木堂明鑑易知錄一  
五卷 清吳乘權等編 筱崎〔竹陰〕(槩)校  
(嘉永二年)刊(後印)(大坂 近江屋平助) 覆清康熙五〇年七月序  
刊本

半 四七  
半 七

441  
1

### 本朝武家評林

四六卷(卷四闕) 大系圖五卷 遠藤元閑(廣長軒)  
元祿一三年五月刊(後印)(大坂 大野木市兵衛)

大 五〇

441  
2

### 畸人傳

(近世畸人傳) 五卷 伴蒿蹊(閑田子)撰 三熊花顛画  
寬政二年八月刊(修)(京 鷓鴣惣四郎等六肆)

大 五

441  
3

# 蒙求

(舊注蒙求) 三卷並考異 唐李瀚撰 龜田鵬齋(興)校並考異  
寛政一二年春刊 文化一一年一月跋印(漢皇堂藏板)〔江戸 和泉屋  
庄二郎〕朴齋書入本

大 三

441  
4

# 標題徐狀元補注蒙求校本

(標 箋註蒙求校本) 三卷附官職考略 唐李瀚撰 宋徐子光注  
岡(田龍洲)(白駒)箋注 佐々木向陽(玷)標疏  
安政五年刊〔幕末一明治〕印(大阪 河内屋源七郎)彩色図入

大 三

441  
5

# 標題徐狀元補注蒙求

(箋注蒙求) 三卷 唐李瀚撰 宋徐子光注 岡(田龍洲)(白駒)箋  
注  
寛政四年二月刊(京 森嶋吉兵衛等九肆)覆明和四年六月刊本

大 三

441  
6

# 扶桑蒙求

(附訓本) 三卷 (根)岸〔嶮谷〕(鳳質)  
天保一四年一〇月刊(江戸 青雲堂英文藏)

中 三

441  
7

# 王先生十七史蒙求

(十七史蒙求) 一六卷 宋王令撰 清程宗瑛・朱甫田校  
〔清〕刊(養志堂藏板) 朴齋書入本

唐大 四

441 8 M 李卓吾批點世說新語補

(世說新語補)二〇卷附釋名 劉宋劉義慶撰 梁劉孝標注 宋劉辰翁批 明何良俊增 王世貞刪定 王世懋批釋 李贄批點 張文柱校

大 一〇

注

刊 元祿七年八月(修)(京 林九兵衛)覆明萬曆一四年秋序刊本

南城書入周密

441 8 I 又

大 一〇

書入本

441 8 O 同

大 一〇

(校正)世說新語補)二〇卷附釋名 劉宋劉義慶撰 梁劉孝標注 宋劉辰翁批 明何良俊增 王世貞刪定 王世懋批釋 李贄批點 張文柱校注(戶)碯(淡園)(允明)校補

安永八年二月跋刊

441 9 唐宋二十一家像傳

中 二

二卷 河原英吉  
明治一三年一月刊(沈香書閣藏板(東京 永尾銀次郎))

441 10 早引人物故事

大 二ツ切二

(古今)早引人物故事)二卷 川關惟充  
文政八年二月刊(大阪 河内屋茂兵衛等四都六肆)

510 1 政談

大 四

四卷(荻生徂徠)(物部茂卿)  
(江戸後期)刊(拙修齋)木活 拙修齋叢書

510  
14  
M

同

一〇卷〔荻生徂徠〕〔物部茂卿〕撰 木應清校  
写〔朴齋力〕末二拙修齋叢書目錄一丁ヲ写ス

大 五

510  
2

新論

二卷 會澤正志〔安〕  
安政四年八月刊〔江戸 玉山堂山城屋佐兵衛〕

大 二

510  
21

又

大 二

510  
3

新策

〔新策正本〕六卷 頼山陽〔襄〕撰 頼〔支峰〕〔復〕・頼〔鴨厓〕  
〔醇〕校  
安政二年刊〔後印〕〔大坂 秋田屋太右衛門等四都九肆〕

大 五

510  
31

又

〔後印〕〔大坂 河内屋太助・江戸 須原屋茂兵衛等二都一〇肆〕

大 五

510  
4

戰時草茅危言

西澤之助  
明治三八年一月刊〔東京 太陽舎〕鉛印

〔大和綴〕 半 一

510  
41

又

〔謹賀新正〔乙巳元旦 西澤之助〕〕一葉印刷綴込マル

〔仮綴〕 半 一

510  
5  
通議

(校通議) 三卷 頼山陽(襄)撰 後藤(松陰)(機)等校  
〔弘化四年六月〕刊〔後印〕(頼氏藏版)〔大阪 積玉圃柳原喜兵衛〕

540  
1  
經濟錄

一〇卷 太宰〔春臺〕(純)  
〔江戸後期〕刊 木活 一二行二三字

540  
2  
初學經濟論

三卷(米)アルフレット・ビー・マソン ジョン・ヂェー・レロル  
撰 牧山耕平譯

570  
1  
江戸歳事記

明治一二年一二月刊(再版) 牧山氏藏版〔東京 石川治兵衛等三肆〕  
(東都歳事記) 四卷附録一卷 齋藤月岑(幸成)編 長谷川雪旦畫  
松齋雪堤補畫  
天保九年一月刊 明治二六年一二月印(東京 博文館大橋新太郎)

570  
2  
故實叢書

今泉定介編

裝束集成

一二卷  
明治三三年八月・一二月刊(東京 吉川半七) 鉛印

輿車圖考

二卷附圖二卷 松平樂翁(定信)編(附)小杉楯郵校  
明治三三年五月・九月・一二月刊(東京 吉川半七)鉛印(附)彩色刷木版  
半 二

冠帽圖會

松岡辰方編  
明治三三年一二月刊(東京 吉川半七)彩色刷 覆天保一一年六月  
跋刊本  
折 一

安齋隨筆

三二卷 伊勢貞丈  
明治三三年三月刊(東京 吉川半七)鉛印  
半 一〇

安齋雜考

二卷 伊勢貞丈  
明治三三年一二月刊(東京 吉川半七)鉛印  
半 二

御代始鈔

並有職袖中鈔(御)一條兼良  
明治三三年六月刊(東京 吉川半七)鉛印  
半 一

軍用記

七卷附圖一卷 伊勢貞丈撰 千賀春城補  
明治三三年二月刊(東京 吉川半七)鉛印(附)石印・彩色刷木版  
半 二



# 鎧着用次第

奥附ナシ 鉛印・彩色刷木版

折 一

# 本朝軍器考

一二卷集古圖說一卷〔新井〕白石（源君美）（集）日下部景衡  
奥附ナシ 鉛印

半 二

# 建武年中行事略解

五卷 壺井（義知）（鶴翁）撰 谷村光義略解  
奥附ナシ 鉛印

半 一

# 清嘉錄

570  
3

一二卷 清顧祿撰 安原方齋（寬）校點

大 五

天保八年八月序刊（安原氏知言館藏板）（江戸 須原屋佐助等三都八  
肆）覆清道光一〇年六月序刊本 序卷菱湖書

# 武備小孛圖考秘畧

590  
2

写 彩色図入

大 一

# 本朝弓馬要覽

590  
3

（序・題簽）大坪本流武馬必用五卷大坪本流馭馬大元記三卷武射必  
用五卷藝術要覽二卷 齋藤定易編（武・藝）寒川辰清編

半 六

天明七年八月刊〔修〕〔後印〕（大坂 敦賀屋松村九兵衛・敦賀屋彦七）  
絵入

590  
4

### 鈴録

二〇卷〔荻生〕徂徠（物茂卿）

大 二〇

安政四年五月刊（郡山藩藏板）（京 出雲寺文次郎等三都五肆）繪入

590  
5

### 甲陽軍艦全集

（信玄全集）二二卷總目錄一卷 高坂彈正編

大 二三

〔江戸前期〕刊 凶入 一二行一二字 卷三・一七（目「甲陽軍艦全集卷之十」内題「甲陽軍艦全部抄卷之十九」）八一一行本補配力

590  
5

### 信玄全集末書

二二卷總目錄一卷

大 二〇

〔江戸前期〕刊 凶入 前書ト合七四三冊トシテ著録サル 卷二・一八・二一内題・柱題・尾題混乱ス

600  
1

### 和漢數學名義集

附數名辨疑 山本〔寬齋〕（格安）

半 一

寛延四年八月刊（名古屋 木村久兵衛・京 八木治兵衛）

600  
2

### 數學啟蒙

二卷附對數表（英）偉烈

半 一

〔明治初期〕刊 覆清一八五三年刊本 断句

612  
1  
M

### 授時曆經諺解

七卷（卷五以下授時曆經立成）龜谷和竹

大 六

正德一年五月序刊 凶入 南城朱墨書入周密

又

〔後印〕

佛國曆象編

612  
2

五卷 釋圓通撰 釋智叢校

大 五

文化七年一二月序刊 同一二年一月序修（東叡大王府藏版）図入

朱墨書入本 尾題等ヲ改ム

虞書曆象俗解

612  
3

（標注本）二卷 西川求林齋（如見）

大 二

享保五年九月序刊（京 柳枝軒茨城多左衛門）細工図入

經籍天文解

612  
4

尚書三卷 田中〔大觀〕（瓚）

大 一

天明五年七月写 彩色図入 朱校字書入

（包背裝）

平天儀圖解

612  
5

（目首）（天文捷徑平天儀圖解）巖橋耕聊堂

大 一

写 細工図入 享和二年六月泉南巖橋耕聊堂藏版本ノ写シ

（仮綴）

天文瓚統

612  
6

（天文／瓚統／大成（角書）／諸星去極度數考并圖說）〔澁川春海〕

大 一

写 彩色図入 抄出本カ

編註醫學入門

630  
1

内外集共七卷（卷一第五丁表迄闕）首一卷 明李梴

唐大 一〇

明萬曆三年二月序刊〔修〕図入 朱墨書入本

630  
2  
M

# 麻疹療治指南

長澤壽菴（良重）  
写（南城）彩色図入 朱標記書入

中 一

630  
3

# 新鐫陶節菴家藏傷寒六書

六卷 明陶華撰〔中野〕道伴點  
寛永七年一二月刊〔京〕〔中野〕道伴）覆明萬曆四〇年夏序刊本  
南城等朱墨書入本

大 二

630  
4

# 吐方考

〔永富〕獨嘯菴  
寶曆一三年二月刊〔京 圓屋清兵衛〕

大 一

630  
5

# 眼目夢相之傳

写

（仮 半 綴）  
一

630  
6

# 治痢經驗

（藥方全書）附小兒治痢要法・小兒純陰論 加藤篤齋（懿之）  
延享五年跋刊 朱標記書入南城方

大 一

630  
7

# 錦囊眼科祕錄

（藥方全書）  
刊 明和九年印（大坂 吉文字屋市兵衛）南城朱墨標記書入

大ニツ切一

630  
8

# 藥徵

二卷 吉益〔東洞〕為則  
写 朱校字南城力

半 二

630  
9

# 子玄子產論

四卷附子玄子治驗四十八則 賀川玄悦撰 賀川玄迪・山脇格校  
明和二年八月刊 安永四年修〔京 濟世館藏版〕〔京 河南四郎兵衛・河南喜兵衛〕

大 二

630  
10

# 徽瘡祕錄

〔序・目・題簽〕明陳司成撰 望〔月〕百里〔震〕點  
安永三年三月刊〔再板 江戸 戸倉屋喜兵衛〕覆享保一〇年一月  
生白堂覆明崇禎五年九月序刊本

大 二

630  
11

# 類聚方集覽

二卷附既試方〔吉益〕東洞編 雉間煥標注 雉間適之校  
享和三年五月序刊

中 一

630  
12

# 新刻脉訣刊誤

〔附訓本〕二卷附錄一卷 元戴起宗撰 明朱升節抄 汪機補 胡文  
煥校〔附〕汪機編  
寬永一九年一月刊〔京 風月〕覆明萬曆二四年三月序刊本

大 二

004

良寛道人遺稿

良寛

慶應三年三月序刊（秋叢菴藏版）（江戸 尚古堂）

大 一

010

佐伯書目

（外題）  
写

大 二

020

乾隆欽定四庫全書總目

四卷

文化二年刊 同一一年印（學問所藏板）（江戸）和泉屋莊次郎（覆清刊本）

大 六

313

百首異見

（序・題簽）五卷 香川景樹

文政六年七月刊（東塙塾藏板）（京 河南儀兵衛等三都五肆）

大 五

360

賤かをた巻

二卷 城光同

明治一〇年一月刊（東京 著者）（東京 森屋治兵衛他沼田・秩父大宮二肆）朱墨套印

大 二

370

唐話纂要

六卷 岡寫（冠山）（援之）

享保三年一月刊（後印）（京 出雲寺和泉掾）

半 六

370 韻鏡易解

(冠注本) 二卷 釈盛典  
元祿四年九月刊 (岡村喜兵衛・山口茂兵衛) 南城書入本

大 四

370 三音正譌

二卷 釈文雄  
寶曆二年六月刊 (京 柳田三郎兵衛)

大 二

410 近世諸家史論抄

六卷 飯田直  
明治一一年九月刊 (東京 青藜閣須原屋北澤伊八) 覆明治六年八月刊本力

半 六

414 古語拾遺

(古語拾遺言餘抄) 三卷 齋部廣成撰 龍尚舎抄  
天和二年二月序刊 寶曆一二年一月印 明治二年修 (大阪 河内屋喜兵衛) 補刻トアルモ印力

大 三

414 古事記

(訂古訓古事記) 三卷 太安萬侶  
明治七年六月刊 (四刻 京 文昌堂永田調兵衛) 朴齋書入本

中 三

450 日本地學辭書

並附錄 河井庫太郎  
明治一四年一月刊 (東京 河井鑄藏・鈴木敬作)

四六倍 一

500 新律綱領

五卷附總目錄  
近写 (朴齋) 上諭朱書 明治三年一二月上諭

大 五 (仮綴)

## あとがき

高知市民図書館に収蔵される奥宮慥齋稿本類の調査が一段落し、新潟県立図書館の三餘堂藍澤南城稿本類の調査を始めたのは、平成三年三月のことであった。県立図書館の機関誌「にいがた」第十一号に掲げられた三餘堂稿本類の目録を見、刊行されていた県立図書館と新潟大学の漢籍目録を見合せての調査であった。平成三年には三月九日から十六日迄、そのうち十一・十五日の両日は新潟大学に、ついで七月八日から十四日迄、これも十一から十三の三日間は新潟大学に伺い、他は全て県立で過ごした。この折屢々閲覧に見えた村山敬三氏を識り、以後知遇を得た。

県立での調査で三餘堂の旧蔵書は柏崎市立図書館に蔵せられることが分り、平成六年には柏崎を訪ねた。市立図書館は新館への移転が豫定されており、三餘堂旧蔵書は和漢古書と共に既に段ボール詰めにされ書庫に積上げられてあった。こうした状態なので段ボール函を順々に数函ずつ閲覧場所に運び出し、調査しなければならぬ。ならばいつそ全点を著録し県立図書館の稿本類と合せ三餘堂旧蔵書を復元したいとの思いを強く抱いた。これ迄青谿書院池田草庵・三浦梅園・積徳堂山鹿素行・味道館森梅園・奥宮慥齋等の稿本類・旧蔵書類の整理に関わり、目録化をお手伝いした経緯もある。地方儒者の遺存資料を一堂に会し全て著録できる機会をめぐらしたに得られる

ものではない。それは將に僥倖であった。

二月廿一日から三月二日迄、次いで九月廿二日から十月一日迄共に高橋智氏と目録を著録し、第二回の折は書入本等の撮影も行った。目録の素稿は互に交換し精確を期することとした。書入の再査と写真の撮直しとを兼ね、高橋君と囑託の伊倉史人君とで翌七年の十二月七・八の両日柏崎を再び訪れた。この時は長岡の互尊文庫から新発田の市立図書館へと廻った。これで一往の調査を終え素稿はできたのだが、問題は北溟・南城・朴齋・雲岫の四代にわたる筆蹟の判定にある。県立図書館には署名も備わり自筆と判断できる稿本類が存する。しかし代々にわたる儒家では屢々あることだが、子や孫が父や祖父の著作を筆写したり浄書したりする。また親・子・孫は親の字を手本として手習いをするので、弟子も含めよく似た筆蹟をしている。県立の浄書本も恐らく署名はないが朴齋の筆ではないかと思う。ただ難しいのは古文尚書解(4)で他の浄書本は全て初稿本と字体も装訂も異なるが、これは装訂が同じである。上層に3にはみられない「美中謂」の書入があり、しかも本文と同筆と判ぜられる。字体は南城の筆蹟と酷似するが、仔細に見るといささか綺麗で弱い。このもう一つ弱いの丸味を帯びた浄書本の字体で、これは柏崎の書入本論語徵集覽や老子道德真經(230頁)の南城書入移写本と一致する。230頁は恐らく南城書入本であろう。このように南城説を朴齋が移写したり、また代々にわたって書入を加えているものがかなり見られる。すなわち多くの書籍に一手ならざる書入が為



されている。中に「祇曰」「美中曰」等と記されているものがあるが、これも移写の可能性があり必ずしも字面をそのまま筆写者として信じる訳にはいかない。こうして書入者とその説とは必ずしも一致しないので、書入の位相は甚だ複雑となる。この書入を著録するには家説書入本とでもするのが最も適切ではないかと思う。また蔵書印からも判明するように諸家通蔵本の中には三餘堂以外の書入も存し、汲古閣本十三経注疏には3252の著者天游館伊東藍田の書入も見られる。南城稿本類と手写本また家説等の書入本については別の機会にやや詳しく触れたいと思う。

こうした筆蹟を比較検討するには県立の稿本類と柏崎の書入本の筆蹟とを比べて対査しなければならぬ。相互貸借の制度の下でそうした調査が可能かどうか市の図書館の方に検討をお願いしていたのであるが、平成九年三月に県立と市立の蔵する三餘堂関係資料は一括で県の文化財指定をうけ、そうした試みもできにくくなった。平成十年九月廿九日から十月四日迄、目録の初校を携え新装成った県立と市立に伺った。幸県立は一日で済み、あとは柏崎で過した。県の文化財指定に応じ、県立の稿本類は新たに桐箱に、柏崎の分は中性紙の函に入れて別置されている。保存について応分の措置がとられたことはまことに喜ばしい。

古来新潟は江戸に商に出る人の多い土地であった。本屋を営む者も多く、現在でも古書業界には広い人脈を保っている。柏崎の和漢書も戸田松園（穂波）という本屋（国学者でもある）が江戸に出、

罪を得て帰郷したと云うが、此人の齎したものがかなり多い。現在も新分類によつて和漢書は入蔵しているが、これらは排架場所も異なるので今回の目録には著録していない。

目録著録に訪ねた柏崎の冬は吹雪に吹かれ、秋は米山風の台風に遭った。幼稚舎長を長く勤められ毎年論集をお送りしていた吉田小五郎氏の生地であり隠棲先でもあった柏崎。隠棲後に越後タイムスに連載され、後一書にまとめられた「柏崎だより」で懐しい土地であった。平成七年迄はそうした土地であった柏崎も、この三年の変化は激しい。新図書館はソフィアセンターとして開館した。図書は全てコンピュータにデータ入力され、バーコードが貼られている。海辺にはアクアパークができ、商店街の中央にはショッピングセンターが開店する。駅前にはホテルが三軒林立する。不易と流行。効率と心遣り。南條の地に三餘堂塾を開いていたその人の蔵書がこの土地の図書館にあることの意味は何なのだろうか。そして人はそれを何う考えているのだろうか。